麻薬○者免許申請書

麻薬業務所	所在地	〒			
	名称				
麻薬施用者又は麻薬研究者にあつては、従として診療又は研究に従事する麻薬診療施設又は麻薬研究施設	所在地	〒			
	名称				
許可又は免許の番号	医・歯・獣・薬・販売業・薬局第	号	許可又は免許の年月日	年	月
申請者（法人にあっては、その業務を行う役員を含む）の欠格条項	(1) 法第51条第1項の規定により免許を取り消されたこと。	○			
	(2) 罰金以上の刑に処せられたこと。				
	(3) 医事又は薬事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと。				
	(4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員であったこと。				
	(5) (4)に規定する者に事業活動を支配されていること。				
備考	新規・継続	年月日	年	月	日
上記のとおり、免許を受けたいので申請します。 令和 年 月 日					
住所		〒			
氏名		ふりがな			
静岡県知事 鈴木 康友 殿					

「施用」「管理」「小売業」「卸売業」「研究」のいずれかを記入。

施用者、研究者であつて、上記麻薬業務所以外で麻薬を取扱う場合のみ記入。

該当するいずれかの免許・許可を○で囲み、その番号・年月日を記入。
 施用者：医・歯・獣
 管理者：医・歯・獣・薬
 小売業者：薬局
 卸売業者：販売業
 (麻薬免許証の番号、年月日ではないので注意すること。)

欠格条項(1)～(5)欄まで、当該事実がない場合には「(全員)なし」と記入。当該事実がある場合には、欄外(注意)2を参考に詳細を記入。

継続申請にあつては、旧免許証番号・年月日も記入。(年月日については、免許の有効期間の開始日(※)であるので注意すること。)

実際の提出日を記入。

郵便番号、ふりがなも忘れずに記入する。法人・団体の場合は、主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入する。

(注意)
1～5 (略)

添付書類等

添付書類等	免許の種類				
	施用者	管理者	小売業者	卸売業者	研究者
手数料 (静岡県収入証紙)	3,900 円	3,900 円	3,900 円	14,600 円	3,900 円
医師の診断書	○	○	○ (法人・団体の場合は、業務を行う役員全員分)	○ (法人・団体の場合は、業務を行う役員全員分)	○
麻薬の保管設備の位置を示す平面図及び構造の概要図	/	/	○	○	○
登記事項証明書、組織規定図等の業務を行う役員の範囲を示す書類 (※別紙参照)	/	/	○ 法人・団体の場合	○ 法人・団体の場合	/
履歴書、研究計画書、同意書	/	/	/	/	○

※ 添付書類の省略については、次項を参照してください。

1 麻薬取扱者の継続免許申請における添付書類の省略について

申請者が法人であって、県内の複数の業務所(薬局等)において、同時期に申請を行う場合の添付書類のうち、登記事項証明書、組織図、診断書等については、いずれか1か所で正本が添付されていれば、他の業務所は写しの添付でも支障ありません。

写しを添付する場合は、省略又は写しを添付する業務所の申請書の空欄(備考欄の下など)には、どこの申請書に正のものを添付したかを記載してください。

2 添付書類の省略根拠の記載方法

正本を添付してある申請書の副本には省略根拠の記入は不要です。添付書類を省略された受付機関側には、閲覧又は電話確認できるだけの省略根拠の記載が必要です。また、省略の根拠となる正本の提出先は、県内の保健所薬務担当部署に限られます。

【記載例1】

「〇〇〇〇及び●●●●は、令和▽年▽月▽日、●●保健所へ提出の□□薬局△△店の麻薬小売業者免許申請書に添付」

【記載例2】

〇〇〇〇及び●●●●の省略の根拠
提出年月日令和▽年▽月▽日、提出先：●●保健所
提出に係る手続：麻薬小売業者免許申請
提出に係る業務所名：□□薬局△△店